



# 悠久会 埼玉支部 会報

新潟大学 工学部 同窓会

(第6号)

発行：悠久会 埼玉支部

発行者：支部長 田中 光二 (応 40)

編集者：副支部長 鯨井 和幸 (電 47)

発行日：平成 16年5月1日

## 悠久会 埼玉支部 10周年(第10回)記念総会のご案内

拝啓 新緑の候、支部会員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて今年、埼玉支部が東京支部から分離独立し発足してから、10年目と節目の年になりました。また母校新潟大学はこの4月1日より、国立大学法人として新たな一歩を歩み始めました。なんでも大学に対する評価の方法も変わり、その中には私達卒業生の社会での活躍状況も評価の対象に含まれるとか…。そうすると、同窓会も新たな目標を加えなければならなくなるのでしょうか。各学部同窓会も今まで学部ごとに個別の活動を行ってきましたが、この法人化の動きを受けて新潟大学全体としての同窓会を模索する動きが始まっています。

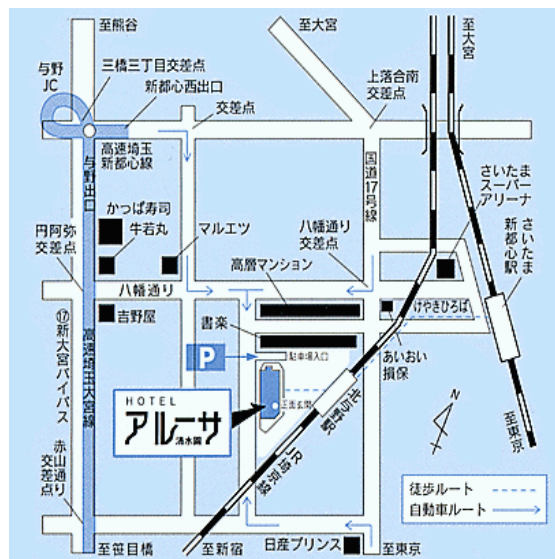
そこで、今回の総会では悠久会初のこころみとして、他学部の卒業生の方々にも広くお声を掛け、大勢の方にお集まりいただき、10周年を迎えた埼玉支部総会をお楽しみいただこうと思います。そうは言っても、基本は支部会員の皆様の親睦と交流の場であることに変わりはありません。当日は、母校・本部ならびに近隣支部から多数のご来賓を、お招きいたします。皆様に懐かしく楽しいひとときをお過ごしいただけるよう、役員一同勤めてまいります。

ご多忙とは存じますが、皆様お誘いあわせの上、多数ご参加いただきますようお願いいたします。尚、準備の都合上、5月20日(木)までに到着しますよう、同封の葉書にてご出欠のご連絡を頂きたくお願いいたします。

敬具

### 記

- 1、日時 平成16年6月12日(土) 12:00~16:00
- 2、会場 Hotel アルーサ 清水園 4F「鳳輦の間」  
住所 さいたま市中央区上落合2-3-2  
電話 048-855-2244  
交通 JR 埼京線 北与野駅西口 駅前
- 3、式次第 総会 12:00~12:30  
母校・本部近況紹介 他 12:30~13:00  
懇親会 13:15~16:00
- 4、会費 8,000円  
(但し、新卒会員の方は無料、  
…ご招待とさせていただきます。)



尚、返信用葉書にはメールアドレスの欄がありますが、勤務先/ご自宅とも支部からのご案内を差上げても支障の無いアドレスをお書きください。(両方でもかまいません) 返信の宛先は、埼玉支部・常任理事(庶務担当)の 蒲谷 繁一さん(応 52)です。

### 支部年会費 納入のお願い

埼玉支部の年会費は2,000円です。支部総会の案内や会報の作成・印刷他、連絡費用等に充当します。同封の郵便振替用紙をご利用ください(通常払込料金無料)。健全な支部活動を継続するためにも、支部会員の証としてぜひご納入いただきますようお願いいたします。

## 新しい工学教育プログラムの構築を目指して ー工学力教育センター設立ー

新潟大学工学部 附属  
工学力教育センター長  
丸山 武男（電40）

埼玉支部設立10周年、誠にありがとうございます。江森前支部長、田中現支部長をはじめとする埼玉支部の皆様方の同窓会活動への取組みに対する熱意に心から敬意を表します。

すでにご承知かとは思いますが、平成15年9月、新潟大学工学部が長崎・富山両大学工学部とともに共同申請した教育プログラム「ものづくりを支える工学力教育の拠点形成～創造性豊かな技術者を志す学生の連携による教育プログラム～」が平成15年度文部科学省事業「特色ある大学教育支援プログラム（通称、教育COE）」に選定されました。これを受けて、平成16年3月、工学部に「新潟大学工学部附属工学力教育センター」が設置され、このたび、本センターの初代センター長を拝命することになりました。ここに本センター設置の目的とセンターの役割をご紹介します。埼玉支部の皆様方のご理解とご支援をお願いしたいと思います。

本センター設置の目的は、地域社会及び企業との連携を図り、工学力教育プログラムの体系化を目指した研究開発を推進するとともに、リメディアル教育の充実・強化を進め、ものづくり・アイデアコンテスト等を通じた学生のものづくり活動を奨励することにあります。本センターの構成は、1) 工学力教育プログラム研究開発部門、2) リメディアル教育研究開発・実施部門、3) ものづくり活動推進・創造工房管理部門の3部門からなっております。各部門には部門長と部門委員を配置し、1) 工学力教育プログラムの開発、2) デジタル教材の開発によるリメディアル教育、3) ものづくり支援 という3本柱を構築することにより、学生の学びに対するインセンティブを形成します。この工学力教育モデルを本学から広く全国に発信することにより、工学教育に新風を巻き起こし、工学力教育の拠点を形成したいと思っています。「工学力教育センター」はその中核となる組織です。

私たちが名づけた「工学力」とは「ものづくりを支える総合的な力」であり、工学の全分野に共通するプラットフォームとしての「学ぶ力」と「つくる力」を含んでいます。工学の特徴は、すべての教育・研究が最終的には「ものづくり」に向かうことです。「ものづくり」の原点に立ち戻り、学生が創造的な「ものづくり」に向かうことができる力「工学力」を獲得できるような学習環境の構築を目指します。人材育成の観点に立って考えたとき、最も大切なことは、「人間教育」です。人間教育に立脚した「工学力」の育成こそが本教育プログラムの目的です。3大学工学部が大学間の垣根を越えて、また、学科間の垣根を越えて、学生と教員が協働して学習環境を整備・刷新することで、新しい視点に立った工学教育プログラムが構築できると確信しています。

これからの大学教育には、企業の現場における体験学習、知の伝承、技術の伝承など、企業人の知恵と経験を教育現場に活かしていくことが是非とも必要です。研究のみならず、教育における産学連携もますます重要になっています。工学の専門家として活躍されている同窓の皆様が本教育プログラムの活動に積極的に参加していただくことを心よりお願い申し上げます。母校工学部の発展のために、ひいては、新潟大学の発展のために、同窓生の皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

## 最近の新潟大学・工学部・同窓会 の話題から

新潟大学工学部 副学部長  
自然科学系 教授  
金子 双男 (子47)  
(悠久会 本部常任理事)

埼玉支部結成10周年おめでとうございます。各支部の活性化は、同窓会全体の活動に直結していますので、埼玉支部がとりわけ同窓会活動に対して熱心かつ活発に活動されていることを同窓会本部の一人としてうれしく思っております。せっかくの機会ですので、工学部教員として、また同窓生として、私のかかわる最近の新潟大学・工学部・同窓会の話題について、いくつか紹介したいと思います。

新潟大学も4月1日より法人化し、これまでの国立大学とは異なる経営感覚を取り入れた運営が行われます。特に新潟大学では、これを機会に大きな教員組織の改革が行なわれています。全学の教員はこれまでの各学部所属から3つの教育研究院（人文社会・教育科学系、医歯学系、自然科学系）の一つに所属します。工学部教員は、理学部や農学部、大学院自然科学研究科の教員とともに自然科学系に所属し、そこで予算や人事が決められます。そして、工学部の各学科や大学院の工学分野の教育を行っていくこととなります。この組織改革については仙石工学部長が時報105号（平成16年4月発行）で報告されておりますので、時報をご覧いただきたいと思っております。

さて、日頃の教育改善の大きな動きの一つに日本技術者認定機構（JABEE）による教育プログラムの審査とその認定があります。これは企業でのISO9001とほとんど同じですが、対象が大学の教育プログラムで卒業生の質の保証を求められていることが特徴です。工学部の複数の教育プログラムは平成15年度にJABEE審査を受けました。この結果の判明が6月で、もし認定されますとその教育プログラムの全卒業生（平成16年3月卒業生も）は技術士の1次試験免除が得られ、技術士補となるものです（法律・技術士会で現在準備中）。これは新潟大学の工学部教育の質の高さを示しますので、認定の判定結果が待たれるところです。

同窓会活動の新しい動きとして、各学部同窓会では新潟大学全体の発展に寄与するため、また各学部同窓会相互の交流と連携・親睦を通して全学同窓会の設立を目指して、全学同窓会連絡協議会（各学部同窓会長が理事、運営委員に今泉、金子など）が平成16年4月1日に設立されました。本格的な事業はこれからですが、今年11月初旬の大学祭の頃に大学で講演会、そして全学同窓生の懇親会が新潟市内で開催される予定です。詳細は支部総会やHPでご案内できると思っております。

研究について述べますと、私は他の先生方とともに大学で選定されたナノエレクトロニクス・デバイス研究を超域研究機構のプロジェクトとして進めています。また、ナノエレクトロニクスに関する国際会議（EM-NANO2004）を今年6月7～10日に朱鷺メッセ（新潟市）で開催します。研究の詳細などについては、お問い合わせ下さい。

工学部に在籍する卒業生の一人として新潟大学が個性輝く大学になれるように努力していきたいと思っております。最後になりましたが、期成会の80周年記念事業募金が8月31日まで延長されております。新潟大学科学技術交流悠久会館が無事完成できますように、卒業生の方々に更なるご協力ご支援をお願いする次第です。

## お祝いの言葉

ハワイ パロロ本願寺  
西脇 誠五郎 (電35)  
(元東京支部長)

創立10周年おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。  
東京支部が会員数が3,000人を越え余にも大きくなりすぎ、埼玉県在住の同窓生をより身近にお世話できる埼玉支部分離独立を考えたのは、私が東京支部長を引き受けた当初、平成時代の始めでした。

しかし如何にしたらこれを実現できるかと原宏現東京支部長と何度も何度も頭をひねったものです。幸い初代支部長として江森義雄さんが就任されることを了承され、分離独立の目処が立ったときはほっとしました。東京駅前の日本工業倶楽部で最初の埼玉支部の幹部一同と顔を会わせた発足準備会の会合を今でもはっきりと覚えております。

その後埼玉支部の活躍は目覚しく、平成13年度の全国総会を開催するまでに成長されました。

今創立10周年を迎え更なる発展を期して羽ばたこうとされている事、嬉しい限りです。

同窓会の原点、即ち会員相互の親睦・交流を図ることを何時も念頭におかれ、東京・千葉・神奈川 首都圏各支部と共に、手を携えて、首都圏の同窓会として今後も発展されることを念じてお祝いの言葉と致します。

(ハワイ パロロ本願寺のホームページは、 <http://www.palolohongwanji.com> です。  
西脇先輩は、まだ制作途中だから恥ずかしいとおっしゃっていますが・・・勝手に紹介しちゃいます。  
ごめんなさい。 ……日本語のページもあります。 編集子)



## 埼玉支部発足10周年おめでとう

東京支部 支部長  
原 宏 (電35)

創立10周年おめでとうございます。東京支部からお祝い申し上げます。  
埼玉支部が東京支部から分離独立されて、いまや本家を越えるほどに成長されましたことを心から喜んでおります。日頃首都圏支部連絡会等を通じてお互い切磋琢磨に努めておりますが、なんといっても埼玉支部のパワーは支部長は勿論ですが、それを支える役員はじめ会員の方々の力によるもので、正規の会員以外のパワーの活用独特のものを感じます。

これからもそれぞれ特徴ある活動の中で、お互い利用・支援しあって悠久会発展のため、会員の交流と楽しみを育てるべく頑張っていきましょう。



## 発足 10 周年記念支部総会 に寄せて

埼玉支部 前(初代)支部長  
江森 義雄 (機 4 3)

神奈川支部の西木先輩(機 3 3)による力強い筆書きの横断幕が掲げられた。華やかな結婚式場で悠久会埼玉支部が動き出した。やっと辿り着いた、・・・もう戻れない。何度も背中を押されてひのき舞台に出てしまった。

西脇東京支部長(電 3 5)の招集状を重田先輩(電 3 7)から手渡された。県下の同窓生がいる企業宛の埼玉支部発足プロジェクト参加依頼で、身体を病んでいた先輩からの依頼なので断わる訳にいかない。大きく押し出されてしまった。丸の内の日本工業倶楽部は、長岡の学舎を思い出させるたたずまいを呈していた。その会議室で東京支部の幹部と県下の同窓生有志との会合が行われた。会合を重ねて、いよいよリーダーを決めざるを得ないその日に、西脇さんと相對の席に座り、そのときにたまたま目が合ってしまった。そして永井理事長(機 2 3)にリーダーとして報告された。これが初代埼玉支部長選任の顛末です。そして、それまで疎遠だった同窓会活動に、大きく足を踏み入れることになった。

西脇さんからの申し渡し事項は、①年次支部総会と役員新年会を必ず行うこと、②役員が楽しく参集出来る場作りをせよ、の 2 つであった。近隣支部とお互いの支部総会を介しての交流を重ねて、先輩支部の運営を学びながら埼玉支部が動き出した。高野先生(機 3 3)のご紹介で劉さんを役員に迎えた。中国の精華大学出身で母校大学院の卒業生(お父さんもそうです)です。女性役員がいる珍しい支部となったが、彼女が同席する度に背中を突つかれる思いあり。“ちゃんとやれよ”との高野先生からの使者だったのかも。本部での支部長会で 2001 年の全国総会開催支部を決める議案が出された。全国総会を受ければ財政を豊かに出来ると聞いていたし、21 世紀スタートの年でもある。絶好のチャンスと、しゃにむに手を上げた。

当時、県下には全国総会を受け入れられる規模の施設は無かった。望みは大宮の旧国鉄操車場跡地での大規模開発計画であった。東京勤務に変わったこともあり、更地の中から立ち上がっていく建設の進行状況が電車の窓から見えて、完成が気になって・・・、そんなときもありました。全国総会まで頑張ろうと邁進している最中、会計担当の矢田さん(電 4 7)の訃報を受けた。子供会の役員をされ、子ぼんのうであった故、お母さんに寄り添う中学生の息子さんの姿が潤んで見えた。次の支部総会に奥様をご招待してご主人の足跡を偲んで頂いた。全国総会に関しては、観光ルートを決めるために前年の同じ時期に汗を拭き拭き回った道中が思い出される。これが、今の支部行事「ふれあい・さいたま ウォーキング」の礎になったと思う。そして、全国総会無事終了を機に現支部長の田中さんにバトンタッチをした。

支部活動状況を顧みますと、全国総会を境に格段に充実してきた。全国総会を成功裏に成し遂げた自信に溢れ、県下の四季折々の名所を散策するサブ行事「ふれあい・さいたま ウォーキング」が定着したし、別のサブ行事の話も有る。また、IT 関連では、母校のホームページで評判の様に同窓会の中で牽引的な存在になっている。さて、支部総会は、母校を核として老若男女の同窓生が心を触れ合う行事です。そこでは、母校並びに同窓会の最新情報を携えた本部の先生方、そして多種多彩な同窓生に会うことが出来ます。我が支部の総会は、堅苦しいものではなく、愉快地に過ごせたと評判になっています。第一部の議案審議は、厳かに格調高く進行致しますが、第二部の懇親会では、演歌の歌姫やらクラシックの妖精が現れたり趣向を凝らした企画で、楽しい雰囲気の中で母校の香りを味わって頂けます。これも名宴会コンダクターとして同窓会に名を馳せている役員のお陰で、実に我が支部は多才な役員に恵まれております。その総力を挙げて発足 10 周年記念支部総会を開催いたします。どんな催しに出会えるか、乞うご期待！

それでは、再会と新しい出会いを楽しみにしています。

楽しくやろうよ！  
愉快にいこうよ！  
広げよう悠久会の輪！

埼玉支部 支部長  
田中 光二 (応 40)

埼玉支部の第一回設立総会は、平成7(1995)年10月27日、永井悠久会前理事長、高野・丸山・川瀬 三先生をお迎えして大宮サンパレスにて開催されました。当時の西脇誠五郎東京支部長のご尽力により、本部のご指導で準備を進め、東京支部から分派して埼玉支部は誕生しております。正式認知は、同年 越後良寛悠遊全国総会(H7.6.10)の全国理事会席上でした。その後7年間、快活な初代江森義雄支部長(機43)の存在は誠に大きく、支部の存在を全国に知らしめたのみならず、「先ず役員が楽しまなくては」の合言葉は、その後の埼玉支部役員の基本指針となっております。

21世紀幕開けの年、埼玉支部主催で「新世紀・新都心・さいたま総会」(2001.7.20～21)を開催し、新装なった未来景観都市の一角の、ラフレさいたまに全国から会員をお迎えして全国総会を無事務めました。現在埼玉支部の正式会員数は630名です。微力ながら後続新役員の活動の成果が、支部会員は無論のこと、地域住民や他学部OBの間にも浸透し始めてきていることです。例えば、悠久会ホームページ・yukyukai.netのボランティア開設を皮切りに、活動方針に関心を寄せる母校教官や他支部越境会員・海外会員の存在、最近の他学部新大OBとの親交は誠に嬉しい兆候です。

特に、支部会報の継続発行と「ふれあいウォーキング」が定着し、今では地域拠点開発担当の働きで、地元埼玉新聞に行事が紹介されるまでになりました。森山政与志氏(郵政事業庁建築技官)の全国総会講演を端緒で始まった、母校のインターシップ支援も独自活動の一つです。福祉人間工学科の学生数名の、新都心「ふれあいプラザ」での体験学習が話題になり、ここ3年間継続しております。そうした学生の体験実習場を撮影した写真が、平成18年度の中学校の公民の教科書に採用されるようです。余勢を駆って埼玉支部は、「2010年全国総会」開催地に再度立候補宣言を致しました。

母校独立法人化に合わせ、様々な組織改革や経営転換が図られる今こそ、此処で悠久会活動の衰退や凋落の芽を摘み取るべく、本部と密接に連携した悠久会活性化の方向性を模索しながら、埼玉支部なりの独自路線を目指して参る所存です。

最後に、よちよち歩きだった弱小埼玉支部が、此処に第10回目の記念総会を迎えることができたのは、一重に歴代理事長・学部長、本部理事の諸先生方や近隣支部役員、とりわけ原宏現東京支部長のご指導の賜物と感謝申し上げます。母校独立法人化を契機にして始まった、全学同窓会連絡協議会に呼応する10周年記念総会開催、更なる悠久会活動発展のために、今後とも本部に直言を厭わず真摯に提案して参る所存です。

## 活力ある同窓会活動を目指して

埼玉支部 副支部長  
地域拠点開発担当  
田島 富二夫 (子 43)

埼玉支部の地域拠点開発の仕事とは一体何でしょうか？ 私の疑問はそこから始まりました。恐らく悠久会の何処の支部にもこの種の役員は存在しないのではないのでしょうか？ 初代江森支部長時代に、懇親会を唯々盛上げる役目を担当してきた私には到底考えられないことでした。私が、田中支部長の狙いを理解できるようになったのは最近のことです。

私は、たまたま地域では自治会の広報部長を20年間関与し、その後は自治会長も務めて参りました。支部発足当初の例ですが、クラウンの専属女性歌手「竹内森水水さん」を懇親会に呼びました。他支部にない趣向に、その年の総会は2次会まで大いに盛り上げました。また、シンガーソングライターの「安原道子さん」の新聞記事を見て接触し、下調べの自宅ライブを聴いて、平成14年度の総会懇親会にお呼びしました。当日、安原さんの軽妙なお喋りとギターの弾語りが大好評で、演歌には無い楽しい雰囲気満喫できました。その後、彼女は千葉・神奈川支部にも出演したのです。

偶然にも、彼女に新潟大学の医・農学部出身の2人のお兄様がおられた事、ライブ演奏用に自宅改造「ROAD」に支部会員が家族ぐるみで通う様になった事、支部行事「ふれあいウオーキング」に彼女のお仲間との合ハイが可能になった事、ライブ会場で安原ファンの埼玉新聞記者との接点ができ、事、「ふれあいウオーキング」が悠久会の名前と共に埼玉新聞に掲載された事、フルート中島麻由子さんとの「ROAD」ジョイントライブが実現した事、国立音大ピアノ科首席卒で、国際舞台で活躍のピアニスト鈴木厚志氏の生演奏が聴けた事・・・、従来の同窓会では、そうした新しい出会いや地域の人の輪の広がりを欠いてきたように思えるのです。

ともすると、国内外に暗いニュースばかりが伝わる日々です。平成16年4月から国立大学のありかたが変り、全学同窓会連絡協議会発足を迎え、悠久会の枠だけに捉われない連携が強く要求されております。惰性或形式に流れる一過性の年次総会を脱し、日頃から活力ある支部活動を念頭に『地域の人々とのふれあい』を目指す今日この頃なのです。



## 悠久会ホームページとの出会い

埼玉支部 常任理事(WEB担当)  
五十嵐 春雄 (子 49)

悠久会のホームページが新たな装いになり、間もなく本格稼働に入ろうとしています。悠久会ホームページは、2001年7月に「新世紀・新都心・さいたま総会」開催に合わせ、本部のご協力のもと、当時の江森支部長、田中副支部長をはじめとする役員の方々のご努力により情報発信を行ったのが最初です。

私と悠久会ホームページとの関わりは、さいたま総会の総集編をホームページに掲載するため、その年8月の支部役員会で鯨井副支部長(WEB企画・会報発行担当)と共にWEB担当に任じられたことがきっかけでした。ホームページ作りは全くの素人で手探り状態でしたが、何とか総会報告を行うことができ、更に鯨井副支部長が渾身作成した「総会マニュアル」も掲載し、総会開催のバイブルとして関係役員の方々から好評でした。

2002年6月には活性化に向けて、本部の全面的支援を受け、在京4支部(東京・神奈川・千葉・埼玉)有志発起人による「ホームページリニューアル開設」実験を開始し、8月末に各支部紹介とメーリングリストの運用を開始しました。また、2003年2月には、京滋支部による「琵琶湖総会報告」と長岡支部による「80周年記念米百俵総会の案内」を掲載しましたが、ホームページの運用に不慣れなこともあり予定を大幅に遅れ、産みの苦しみを体験しました。しかし田中支部長はじめ支部の皆様を支えられ、更にホームページを介して本部・在京4支部・東海支部をはじめ多くの方々と良い交流関係を築くことができたことは、何よりの収穫でした。

その後「悠久会電子化ワーキンググループ(主査:石井先生)」での活発な議論を経て、今回新たな悠久会ホームページ立ち上げに至ったことは、まことに感慨深いものがあります。





第1回 設立総会（95年10月27日・大宮サンパレス）



第2回 支部総会（96年7月27日・東晶大飯店）



第4回 支部総会（98年6月6日・大宮サンパレス）



第6回 支部総会（2000年6月3日・東晶大飯店）



第8回 支部総会（02年6月1日・東晶大飯店）

3<sup>2</sup>59<sup>4</sup>2<sup>3</sup>81<sup>6</sup>7<sup>9</sup>6<sup>10</sup>3<sup>4</sup>5<sup>27</sup>  
**写真特集**  
**埼玉支部**  
**10周年の歩み**  
 9<sup>5</sup>2<sup>7</sup>9<sup>8</sup>1<sup>3</sup>5<sup>6</sup>18<sup>7</sup>3<sup>6</sup>3<sup>8</sup>7<sup>4</sup>  
 9<sup>6</sup>1<sup>7</sup>3<sup>8</sup>0<sup>1</sup>2<sup>3</sup>6<sup>5</sup>7<sup>4</sup>



第3回 支部総会（97年6月28日・大宮サンパレス）



第5回 支部総会（99年6月5日・東晶大飯店）

この支部総会の翌月に、全国総会が「さいたま」で行なわれました。その決起総会になりましたね。そちらにばかり気持ちがいって、記念撮影を忘れたかな？どなたかお持ちではないでしょうか・・・

第7回 支部総会（01年6月2日・東晶大飯店）



第9回 支部総会（03年6月7日・東晶大飯店）





総会 内田理事長 挨拶



講演会 郵政省・森山氏

2001年「新世紀・新都心・さいたま総会」  
7月20日～21日  
さいたま新都心・「ラフレ さいたま」



懇親会鏡割り 最長老参加の卯月先輩(電6・千葉)はその翌春 他界されました。



見学会 さいたま新都心

母校 UD(ユニバーサルデザイン)研修



懇親会 学生歌斉唱



新都心「ふれあいプラザ」で体験実習  
(福祉人間工学科4年生 03.05)

ふれあい・さいたま ウォーキング



第5回 三峰山・登山口にて (03, 07)



第7回 与野公園にて (04, 03)

\*\*\*\*\* 支部・編集子からのお知らせ \*\*\*\*\*

※ 支部主催のイベントをご紹介します。

(1)「ふれあい・さいたま ウォーキング」は、支部会員の親睦と健康増進をねらい、かつ郷土を更に理解し親しもうという活動です。既に7回のWalkingを開催しました。次回、第8回の予定は、

6月27日(日) 「子ノ権現と竹寺を訪ねる旅」(西武秩父線・西吾野駅 起点)

を予定しています。支部総会にて詳しいご案内を差上げます。

お問合せは ⇒ 電子メール: 鯨井(電47) [kujirai@kc4.so-net.ne.jp](mailto:kujirai@kc4.so-net.ne.jp)

(2)「支部ゴルフ大会」は、

第一回目の親睦コンペを4月24日(土)に行ないました。

今回は、始めてということで、有志6名の参加を得て

「こだまゴルフクラブ」で開催しました。

天気は良かったのですが、後半風に悩まされながらも

全員無事 楽しくプレー終了しました。次回は…、

秋頃に開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

お問合せは ⇒ 電子メール: 多田(化50)

[tada004@sekisui.jp](mailto:tada004@sekisui.jp)



※ 今年度の悠久会・全国総会は、『東京しながわ総会』です。

7月10日(土) 品川プリンスホテル (JR 山手線品川駅・高輪口駅前)

午後4時～講演会、午後5時～全国総会、午後6時半～懇親会

もうお申し込みはお済ですか? 詳しくは「時報第104号・105号」をご覧ください。

※ (全学)首都圏同窓会では、毎月第2水曜日に定例の有志懇親会を行なっています。

新潟大学の卒業生であれば、学部・卒年を問わず誰でも参加でき、午後6時半頃から三々

五々集まり、午後8時半頃用事のある人から抜けていく、そんな自由な集まりだそうです

第2水曜日に集まるから『二水会』、お店に入ったら『二水会』と告げていただければ案内してくれるそうです。

「鍋茶屋」 03-3232-1111 新宿区歌舞伎町2-45-4

..西武新宿駅脇の道を線路に沿って新大久保方向へ徒歩3分 右側(歌舞伎町側)

....あの新潟で有名な(学生には入れなかった)高級料亭と同じ名前ですね!

第2水曜日夕方に新宿付近へお出かけの際は、ぜひお立ち寄りください。(参加費:5千円位)

詳しくは、東京支部・大石さん(精30)へお問い合わせください。⇒ [ooishi@h3.dion.ne.jp](mailto:ooishi@h3.dion.ne.jp)

※ 「悠久会ホームページ」は、今変わろうとしています。

見た目は今までと同じですが、設備が更新されました。各支部連絡用の「会員の広場」は現在お休みしていますが、どのような内容を盛り込むか現在討議中で、7月の「東京しながわ総会」の前には、リニューアルを終えたいとのことです。ご意見を悠久会本部までお寄せ下さい。

⇒ ホームページアドレス: <http://www.yukyukai.net/>

※ お忙しい中、原稿を寄せていただきました、

丸山センター長・金子副学部長・西脇元東京支部長・原東京支部長 さん

温かいお言葉を頂き、ありがとうございました。

さらなるご活躍を、埼玉支部一同、ご祈念申し上げます。

6月12日(土) AM12時「アルーサ 清水園」で、お待ちしております。